

サポートセンター・オブ ・ザ・デッド

tkzombie

不具合のお詫びメール

デッドエグゼクション株式会社
ご担当者様

平素より大変お世話になっております。
株式会社ワーク・オブ・ザ・デッド
サポートデスク 須々木でございます。

このたびは、弊社製品の不具合により、
ご迷惑をおかけいたしまして、
大変申し訳ございませんでした。

本件につきまして、報告させていただきます。

=====

■お問い合わせ内容

労働用ゾンビを使用中に、突然命令を受け付けなくなった。
原因と対応策を教えてください

■報告内容

今回の事象につきまして、
原因と恒久対応、運用回避策につきまして、
下記に報告させていただきます。

▼原因

快楽中枢に刺激を与える処理に不具合がございました。

弊社製品、『ゾンビスレイバー』は、
快楽中枢に刺激を与えることによって、
ゾンビの沈静化を実現しております。

通常、継続的に刺激を与えることで、
快楽値を維持し、沈静状態を維持しますが、
低頻度で、苦痛に対して快楽値が上昇する個体がございます。
(本件については、マニュアルにも記載させていただいております。
「1.3 例外的なゾンビ」をご参照ください)

このような個体につきましては、
ときおり痛覚神経に刺激を与えることが必要になりますが、

ご利用のバージョンでは、この機能が実装されておりませんでした。

▼恒久対応策

2008/1/25にリリース予定のパッチ14.3にて、
本不具合が対応されております。

初回起動時に、痛覚神経への刺激を実施し、
快楽値の上昇が見られた個体につきましては、
定期的に痛覚神経への刺激を与えるよう、
プログラムを修正させていただきました。

プログラムパッチの適用日程につきましては、
別途ご相談させていただければと存じます。

▼運用回避策

ご不便をおかけして大変申し訳ございませんが、
該当の個体を隔離施設にて拘束するか、
定期的に痛覚神経へ刺激を与えていただくようお願いできますでしょうか。

弊社の過去事例より、殴打よりも鞭打のほうが
効果的であることが分かっております。
3時間程度間隔を置いて、鞭による打撃をお願いできればと存じます。

=====
なお、事故により、感染された方につきましては、
弊社にてお引取りさせていただくことも可能でございます。
詳細は、弊社営業から説明させていただければと存じます。

ご不明な点がございましたら、
お手数をおかけして申し訳ございませんが、
ご連絡をお願いできますでしょうか。

何卒、宜しくお願い申し上げます。

♪♪

株式会社ワーク・オブ・ザ・デッド
サポートデスク 須々木 逝海苔
TEL 03-XXXX-XXXX
mail support-desk@workofdead.co.jp

web <http://www.workofdead.co.jp>

※ 12月29日（土）～1月3日（木）まで、
年末年始休暇とさせていただきます。

